



山梨県保険者協議会だより【Vol. 11】

1. 平成29年度山梨県保険者協議会及び合同専門部会の開催

(1) 第1回保険者協議会及び合同専門部会

開催日時：平成29年6月23日（水） 午後2時～

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

〈議題〉

- ①平成28年度山梨県保険者協議会事業報告の認定について
- ②平成28年度山梨県保険者協議会決算認定について

〈報告〉

- ①平成29年度特定健診・特定保健指導に係る集合契約について

特定健診等事業に係る医療機関との集合契約の内容について説明いたしました。

- ②平成29年度保険者協議会事業実施状況に係る報告について

年度当初から既に実施している事業について実施状況報告をしました。

- ③山梨県保険者協議会統計・分析について

医療費適正計画への意見提出のため、山梨県の医療費等統計分析を行う趣旨の説明と、協力依頼を行いました。

なお、平成29年度山梨県保険者協議会事業計画については、別添1のとおりです。

(2) 第2回保険者協議会及び合同専門部会

開催日時：平成30年3月14日（水） 午後2時～

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

〈議題〉

- ①平成29年度山梨県保険者協議会負担金の精算について
- ②平成30年度山梨県保険者協議会事業計画（案）について
- ③平成30年度山梨県保険者協議会予算（案）について
- ④山梨県保険者協議会設置運営規程の一部改正について
- ⑤山梨県保険者協議会専門部会設置運営要綱の一部改正について

なお、平成29年度山梨県保険者協議会事業実施状況については、別添2のとおり、

平成30年度山梨県保険者協議会事業計画については、別添3のとおりです。

2. 平成29年度山梨県保険者協議会企画調査部会及び保健活動部会

合同会議の開催

企画調査部会及び保健活動部会合同会議

開催日時：平成29年12月13日（水） 午後2時～

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

〈報告〉

①平成29年度山梨県保険者協議会事業実施状況について

年度当初から既に実施している事業について実施状況報告をしました。

〈議題〉

①平成30年度山梨県保険者協議会事業計画（案）について

②平成30年度山梨県保険者協議会予算（案）について

③保険者間の特定健康診査情報の提供方法について

3. 山梨県医療費適正化計画（案）に係る説明会の開催

山梨県医療費適正化計画（案）に係る説明会

開催日時：平成30年1月25日（木） 午後2時～

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

1. 第3期山梨県医療費適正化計画（素案）について

2. 第7次山梨県地域保健医療計画（素案）について

3. 山梨県の医療費分析データ集について

1.2について協議を行い、医療保険者ごとの疾病動向等のデータ分析を行い、健康課題を明確にすることで効果的な事業を実施するための統計データ集を作成したことを報告いたしました。

4. 山梨県保険者協議会実務研修会の開催

開催日時：平成29年11月20日（月） 午後1時30分～

開催場所：山梨県自治会館 講堂

出席者数：93名

（1）研修会名

「平成29年度山梨県保険者協議会実務研修会」

(2) 研修目的

平成30年度から実施される保険者インセンティブ制度により、各医療保険者は保険者共通指標である特定健診・特定保健指導の実施率やメタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率の向上に向け、効果的かつ効率的な事業をこれまで以上に推進していくこととされている。

また、今年度は第3期特定健診・特定保健指導実施計画策定に向けて、第2期計画の取り組み成果を振り返り、平成35年度までの目標を掲げ、具体的な対応策を検討していく時期を迎えている。

このようなことから、本研修会は特定健診・特定保健指導に従事する担当者及び健診機関が、第3期特定健診・特定保健指導実施計画策定と計画目標の達成に向けて、より効果的な特定健診未受診者へのアプローチ方法や特定保健指導の利用を促すための保健指導の質の向上方法等を見出し、計画策定や更なる特定健診・特定保健指導の実施率やメタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率の向上に向けた対応策を見出すことを目的とする。

(3) 対象者

- ・各医療保険者（特定健診・特定保健指導に従事している保健師、看護師、管理栄養士、事務職等）
- ・各医療保険者が委託する健診機関（特定健診・特定保健指導に従事している医師、保健師、管理栄養士、事務職員等）
- ・山梨県福祉保健部関係職員（国保援護課、健康増進課、保健福祉事務所担当者）

(4) 研修内容

①「第3期特定健康診査等実施計画期間における

特定健診・保健指導の運用の見直しについて」

講師：厚生労働省保険局医療介護連携政策課データヘルス・医療費適正化対策推進室
保健事業推進専門官 初村 恵 氏

②事例発表

1)「特定健診受診率アップに向けての取り組みと庁内連携について」

南部町 住民課 主幹 望月 亮一 氏

2)「特定健診・保健指導実施率向上に向けた取り組みについて」

公立学校共済組合 山梨支部 市川 和樹 氏

グループワーク

「特定健診・保健指導の取り組みの情報交換と効果的な推進方法」

ファシリテーター 健康科学大学 教授 望月 宗一郎 氏

5. 特定健診事業受診率向上への取り組み

(1) 平成29年度特定健診・特定保健指導啓発PR事業

①山梨中央銀行のモニター広告

本店及び全支店（出張所含む）モニターを活用した特定健診等普及啓発
実施時期：平成29年5月～6月（2ヶ月間）毎営業日
実施回数：5回/営業日

②ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発及び健康測定

ホーム戦時に簡易的な健康測定（体力測定）を実施した特定健診等普及啓発
ジェネリック普及啓発に係るチラシ配布（9月、10月）
実施時期：平成29年4、5、9、10月
実施回数：4回
実施場所：山梨中銀スタジアム前（小瀬スポーツ公園内）
協力団体：全国健康保険協会、健康保険組合、共済組合、事務局

（2）平成30年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けた取り組み

H29年12月1日付、保険者協議会事務局よりH29年度集合契約機関又は支払基金登録機関に平成30年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けた調査票を郵送。その結果に基づき、代表保険者にて契約準備を進めている。

（3）平成30年度特定健診等実施体制調査

各医療保険者における実施体制状況の把握と情報の共有により、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査。調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に3月27日情報提供いたしました。

6. ジェネリック医薬品普及への取り組み

（1）フリーペーパーを使った広報宣伝事業PR事業

掲載冊子：ParuPi（月刊誌1ページ中1/2面 フリー（カラー））
掲載期間：8.9.10月号掲載
発行部数：137,000部
対象エリア：甲府市（75,500部）
甲斐市、南アルプス市、中央市、昭和町、富士川町（61,500部）

（2）「健康を守るくすり展」への参加

県衛生薬務課、薬剤師会で開催している健康を守る薬展に参加し、ジェネリック医薬品の使用促進に向けた普及啓発

実施時期：平成29年10月21日（土）
実施場所：甲府駅 南口駅前広場
実施方法：事務局対応
実施内容：ジェネリック医薬品に関するチラシ等配布

7. その他保健事業の取り組み

健康まつり支援事業

① 富士吉田市健康まつり

実施時期：平成29年7月29日（土）
実施場所：富楽時駐車場（下吉田中央コミュニティーセンター）
実施内容：血管年齢測定【278名】、活力年齢測定【273名】、骨密度測定【雨天の為中止】
協力団体：全国健康保険協会、事務局

② 韮崎市健康まつり

実施時期：平成29年10月8日（日）
実施場所：韮崎市本町通り
実施内容：活力年齢計【87名】、血管年齢測定【105名】、SATシステム【82名】
保健師相談【101名】
協力団体：広域連合、事務局

③ 南部町健康まつり

実施時期：平成29年10月8日（日）
実施場所：アルカディア南部総合公園
実施内容：骨密度測定【82名】、血管年齢測定【77名】、握力計【76名】
肺活量計【6名】
協力団体：全国健康保険協会、事務局

④ 北杜市健康まつり

実施時期：平成29年10月21日（土）
実施場所：須玉ふれあい館
実施内容：体脂肪測定【37名】、骨密度測定【38名】、血管年齢測定【30名】
ストレスチェック【25名】
協力団体：共済組合、事務局

平成 29 年度 山梨県保険者協議会事業計画

[I . 基本方針]

山梨県保険者協議会は、被保険者及び被扶養者の生涯にわたる健康の保持増進等を図るため、各医療保険者が協力して地域の特性に応じた生活習慣病予防対策をはじめとした保健事業を効率的かつ効果的に実施することを目的に設置されています。

平成 27 年 4 月には保険者協議会が法定化され、県の地域医療構想の策定や医療計画の見直し作業に参画することを通じ、地域のあるべき医療提供体制の整備に向けた検討作業に本県の医療保険者を代表して関与することとされており、県が医療計画を策定・変更する場合には、保険者協議会の意見を聞かなければならないことになっています。

さらには、平成 28 年 4 月からは、県が医療費適正化計画を策定・変更する場合には、保険者協議会の意見を聴くこととされたところであります。

このようなことから、県が策定する平成 30 年度からの新たな医療計画や医療費適正化計画に対して、各医療保険者の意見等を積極的に発信していきます。

また、生涯を通じた加入者の疾病予防・健康づくり事業の推進、医療費適正化への取組みについては、各医療保険者の医療費や健診データ等の分析を行い特定健診等の受診率向上に努めるとともに、本県における後発医薬品の使用率の実情にも鑑み、後発医薬品の使用促進を図るための普及啓発活動の更なる推進に努めていきます。

※ 事業重点項目

- 医療計画及び医療費適正化計画への意見提出等の実施
- 医療費や健診にかかるデータ分析事業の実施
- 後発医薬品の使用促進のための普及啓発事業の実施
- 特定健診等の受診率向上のための普及啓発事業の実施

[II . 協 議 会 の 運 営]

(1) 保険者協議会

- ①保険者協議会 年2回(6月、3月開催予定、必要に応じて随時開催)
- ②決算監査 年1回(6月)
- ③企画調査部会及び保健活動部会合同専門部会 年3回
(6月、12月、3月開催予定、内2回は保険者協議会と合同開催、必要に応じて随時開催)
- ④企画調査部会 年1回(10月)、他必要に応じて随時開催
- ⑤保健活動部会 年1回(11月)、他必要に応じて随時開催

(2) 特定健診・特定保健指導等評価委員会(随時開催)

平成26年度より実施している特定健診等普及啓発事業(ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発、市町村健康まつりにおける普及啓発等)について、事業をより効果的かつ効率的に実施するための評価を実施する。また、特定健診等結果から各医療保険者が実施する保健事業をより効果的かつ効率的に実施できるような分析方法や評価指標を検討する。

(3) 平成30年度に向けた特定健診・特定保健指導の集合契約締結の取組

集合契約締結機関又は支払基金登録機関に対し、平成30年度集合契約受託の意向調査を実施し、委託内容確認後、代表保険者にて集合契約の締結を行う。(平成30年度集合契約代表保険者:共済組合)

(4) 平成30年度に向けた特定健診・特定保健指導の実施体制調査

各医療保険者における実施体制状況の把握と情報を共有することにより、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査を実施する。調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に3月下旬を目途に情報提供予定。

(5) 保険者協議会だよりの発行

平成29年度山梨県保険者協議会及び専門部会等において協議した事項及び実施した事業について集約した保険者協議会だよりを作成することにより、各医療保険者の情報の共有を図ることを目的とする。(発行時期は3月下旬)

[III . 事 業]

(1) 「山梨県保険者協議会実務研修会」年1回

時期:平成30年2月上旬(予定)

内容:各医療保険者の保健事業従事者等の資質向上のための研修会を開催する。

※研修内容については専門部会等で協議

対象:保健師、管理栄養士、産業保健分野に勤務する看護師等医療保険者の事務職

講師:未定

(2) 保健事業

- ①特定健診・特定保健指導普及啓発PR事業等
 - ・山梨中央銀行モニターによるPR（継続事業）（経費無償）
 - ・VFKホーム戦時の普及啓発及び健康測定（継続事業）予定：平成29年4月22日（土）、5月20日（土）、9月23日（土）、10月未定
- ②ジェネリック医薬品普及啓発PR事業等
 - ・イオンモール甲府昭和店にてリーフレット配布（新規事業）
 - ・広報宣伝事業（新規事業）
- ③健康まつり等事業への支援（普及啓発及び健康測定）
 - ・市町村健康まつり支援（継続事業）
- ④山梨県の医療費、特定健診の分析（新規事業）

平成 29 年度山梨県保険者協議会 事業実施状況について

1. 山梨中央銀行モニターによる P R
2. ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発及び健康測定
3. 健康まつり支援事業
4. ジェネリック医薬品普及啓発 P R 事業
5. 実務研修会の開催

(1) 山梨中央銀行モニターによるPR

- ①実施時期：5月～6月【2か月】 毎日5回掲載
- ②実施方法：山梨中央銀行の本店及び全支店でのモニターによるPR

～文面～

- いつもの薬変えてみるじゃん！ジェネリック！！ 変更する際はお医者さん又は薬剤師さんにご相談ください。
- 効果が同じで価格が安いジェネリック医薬品、あなたのお財布にやさしい薬です。ジェネリック医薬品への変更は、お医者さん又は、薬局でご相談ください。
- 一年に一回は特定健診・がん検診を受診しましょう！自分の体のメンテナンスは定期的な健診で確認しましょう！
- 特定健診・がん検診は自分の為・家族の為に受診しましょう！明るい未来 が待っています。

(2) ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発及び健康測定

《春》

- ①実施日時：4月22日（土）、5月20日（土）
- ②実施時間：10時30分～13時30分
- ③実施場所：山梨中銀スタジアム前（小瀬スポーツ公園内）
- ④協力団体：4月22日（土）【全国健康保険協会（2名）、事務局（7名）】
5月20日（土）【共済組合、健康保険組合、事務局（7名）】
- ⑤来場者数：348人（4月22日 146人、5月20日 202人）
- ⑥実施内容：＜普及啓発＞
特定健診・がん検診の受診勧奨
ジェネリックに係るチラシ配布、エコバック配布
特定健診受診・ジェネリックに係るアンケート
メタボリックシンドロームパネルの掲示
＜健康測定＞
体組成測定（身長、体重、体脂肪、BMIなど）
握力測定、血管年齢測定器

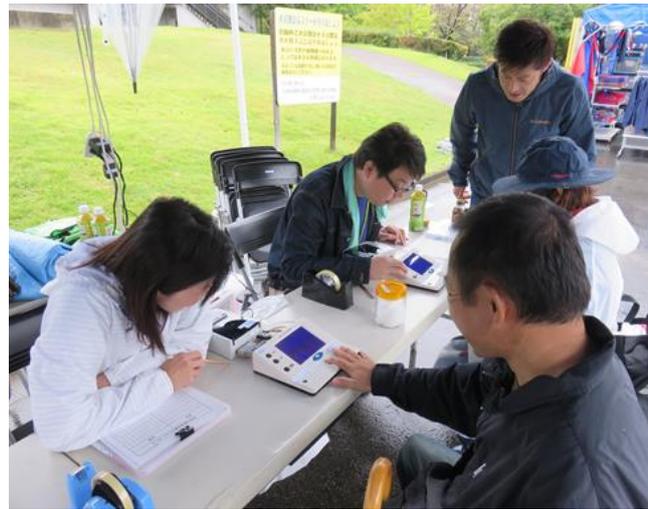
⑧実施風景



《秋》

- ①実施日時：①9月23日（土）、②10月15日（日）
- ②実施時間：①14時30分～17時30分
②10時30分～13時30分
- ③実施場所：山梨中銀スタジアム前（小瀬スポーツ公園内）
- ④協力団体：9月23日（土）【全国健康保険協会（2名）、事務局（5名）】
10月15日（日）【雨天のため事務局対応】
- ⑤来場者数：321人（9月23日 180人、10月15日 141人）
- ⑥実施内容：＜普及啓発＞
特定健診・がん検診の受診勧奨
ジェネリックに係るチラシ配布
エコバック配布
特定健診受診・ジェネリックに係るアンケート
メタボリックシンドロームパネルの掲示
＜健康測定＞
体組成測定（身長、体重、体脂肪、BMIなど）
握力測定、血管年齢測定器

⑧実施風景



(3) 健康まつり支援事業

富士吉田市健康まつり支援

- ①実施日時：7月29日（土）
- ②実施時間：15時～19時（雨天のため1時間早く切り上げ）
- ③実施場所：富士吉田市 富楽時駐車場（下吉田中央コミュニティセンター）
- ④協力団体：【全国健康保険協会、事務局】
- ⑤来場者数：約278人
- ⑥実施内容：＜普及啓発＞
特定健診等普及啓発に係るチラシ・エコバック配布
＜健康測定＞
超音波骨密度測定、活力年齢計、血管年齢測定器

⑦実施風景



ほか、韮崎市 10月 8日(日) 来場者約 105人、協力団体【広域連合・事務局】
 南部町 10月 8日(日) 来場者約 82人、協力団体【全国健康保険協会・事務局】
 北杜市 10月 21日(日) 来場者約 38人、協力団体【共済組合・事務局】

(4) ジェネリック医薬品普及啓発PR事業

1. フリーペーパーを使った広報宣伝事業

- ①掲載冊子：ParuPi (月刊誌 1ページ中1/2面 フリー(カラー))
- ②実施期間：8. 9. 10月号掲載
- ③発刊部数：137,000部
- ④対象エリア：甲府市(75,500部)
 甲斐市、南アルプス市、中央市、昭和町、富士川町
 (61,500部)

⑤掲載内容

2. 「健康を守るくすり展」への参加

県衛生薬務課、薬剤師会、で開催している健康を守る薬展に参加し、ジェネリック医薬品の使用促進に向けた普及啓発

- ①実施日時：10月21日（土）
- ②実施時間：10時～12時（雨天のため終了時間繰り上げ）
- ③実施場所：甲府駅 南口駅前広場
- ④協力団体：【事務局（2名）】
- ⑤実施内容：ジェネリックに関するチラシ等配布
- ⑥実施風景



(5) 実務研修会

第三期特定健診実施計画のための研修会の開催

①内 容：

【講 演】

「第3期特定健康診査等実施計画期間における

特定健診・保健指導の運用の見直しについて」

厚生労働省保険局医療介護連携政策課

データヘルス・医療費適正化対策推進室

保健事業推進専門官 初村 恵 氏

【事例発表】

●コーディネーター

健康科学大学 教授 望月 宗一郎 氏

「特定健診受診率アップに向けての取り組みと市内連携について」

南部町役場 住民課 主幹 望月 亮一 氏

「特定健診・保健指導実施率向上に向けた取り組みについて」

公立学校共済組合 山梨支部 市川 和樹 氏

- ②日 時：平成 29 年 11 月 20 日（月）午後 1 時 30 分～
③場 所：山梨県自治会館講堂
④対 象 者：県内医療保険者・県（保健所含む）・健診機関/保健指導機関
⑤出 席 者：93 名



平成 30 年度山梨県保険者協議会事業計画

[1.基本方針]

山梨県保険者協議会は、被保険者及び被扶養者の生涯にわたる健康の保持増進等を図るため、各医療保険者が協力し、地域の特性に応じた生活習慣病対策をはじめとした保健事業を効率的かつ効果的に実施することを目的に設置されています。

平成 27 年 5 月に成立した「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」などの改正により、平成 30 年度から保険者機能をより発揮する観点から国が定めた指標項目に対して、その取組みに対する成果に応じて、国保（都道府県・市町村）については国から交付金が交付され、国保組合は特別調整交付金に反映、健康保険組合・共済組合は後期高齢者支援金の加算減算制度の見直し、協会けんぽについては各支部の取組みが保険料率に反映されるなど、それぞれの医療保険者に対する予防・健康づくり等のインセンティブ制度（保険者努力支援制度）が本格的に実施されます。

このようなことから、保険者においては、加入者に対する健康の保持増進並びに医療費適正化に対して、これまで以上に成果を意識し効率的かつ効果的な事業の実施を推進していくことが求められます。

このため、保険者協議会では、医療保険制度を取り巻く諸課題や医療保険者間における問題意識を共有し、その課題等の解決に向けた取組みの推進や効果的な保健事業の在り方等について協議を行い、「医療費適正化計画」をはじめとする各種計画との調和を図りながら、医療保険者が実施する事業が更に推進できるよう努めていきます。

[2.事業内容]

1. 保険者協議会の運営

- ・ 保険者協議会 年 2 回（6 月、3 月開催予定）、その他随時開催
- ・ 決算監査 年 1 回（6 月）
- ・ 企画調査部会 随時開催
- ・ 保健活動部会 随時開催

2.平成 31 年度に向けた特定健診・特定保健指導の集合契約締結の取組

集合契約締結機関又は支払基金登録機関に対し、平成 31 年度集合契約受託の意向調査を実施し、委託内容確認後、代表保険者にて集合契約の締結を行う。（平成 31 年度集合契約代表保険者：健康保健組合）

3.平成 31 年度に向けた特定健診・特定保健指導の実施体制調査

各医療保険者における実施体制状況の把握と情報を共有することにより、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査を実施する。調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に 3 月下旬を目途に情報提供予定。

4.保険者協議会だよりの発行

平成 30 年度山梨県保険者協議会及び専門部会等において協議した事項及び実施した事業について集約した保険者協議会だよりを作成することにより、各医療保険者の情報の共有を図ることを目的とする。（発行時期は 3 月下旬）

5.特定健診・特定保健指導普及啓発 P R 事業等

- ① 山梨中央銀行モニターによる P R
- ② ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発及び健康器具による健康度簡易測定
- ③ YAMANASHI ピンクリボンフェスタへの参画

6.ジェネリック医薬品普及啓発 P R 事業等

- ① イオンモール甲府昭和店にてリーフレット配布及び健康器具による健康度簡易測定
- ② 広報宣伝事業 フリーペーパーを活用した普及啓発

7.山梨県保険者協議会実務研修会

- 時 期：平成 30 年 10 月上旬（予定）
内 容：各医療保険者の保健事業従事者等の資質向上のための研修会を開催する。
※研修内容については専門部会等で協議
対 象：保健師、管理栄養士、産業保健分野に勤務する看護師等医療保険者の事務職
講 師：未 定